



しゃっぴーニュース 〈2号〉 2020. 9. 16

すっかり秋らしくなりました。とにかく今年の夏は暑かったですね。
コロナウイルス感染も少し減少してきましたが、これからはインフルエンザも流行り始めますので、油断せず予防に心掛けましょう。

さて、スイミングクラブ関係や高等学校の大会は7月より始めっていますが、(一社)愛知水泳連盟主催の公式大会が、9月より開催されることになりました。

2020年度 愛知県スプリント記録会 日本ガイシアリーナ

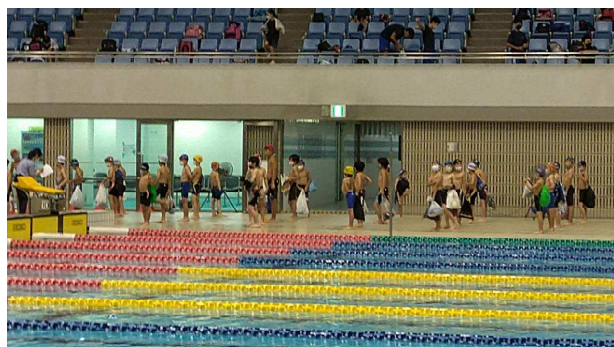
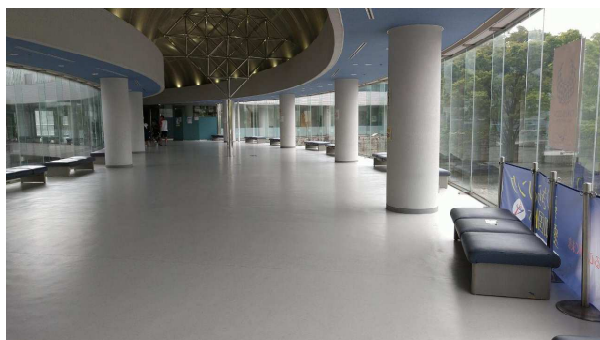
例年参加者が2000名を越える大会で、競技時間も遅くまでかかった記憶があります。今年度は、「密」を避けるため二日間に分けて開催されることになりました。

9月13日(日) 名古屋・知多地区 約850名の参加者
9月19日(土) 尾張・三河・上記以外の地区 約1000名の参加者予定



第一日目、13日(日)の大会様子をお知らせします。

入り口では、しっかりスプレー除菌。一番密となる招集は、順次放送を入れ数カ所でチェックを行うといった工夫がなされ、特に戸惑うこともありませんでした。事前に各団体には、競技会感染拡大予防がチラシや当日の選手導線などを指示されていました。残念ながら保護者の方の応援はご遠慮いただきましたが、観覧席では、チームの選手を見守るコーチや選手たちの姿が見受けられました。そのせいか、2階入り口付近のエントランスはがら〜んとして、いつもとちがう雰囲気でした。



競技委員会の準備、競技役員の運営のおかげで競技は順調に進み、愛知県中学校新記録の樹立もありました。練習も十分にできない中、待ちに待った大会に出場できた選手たちの顔は晴れやかでした。19日の大会も楽しみにしています。